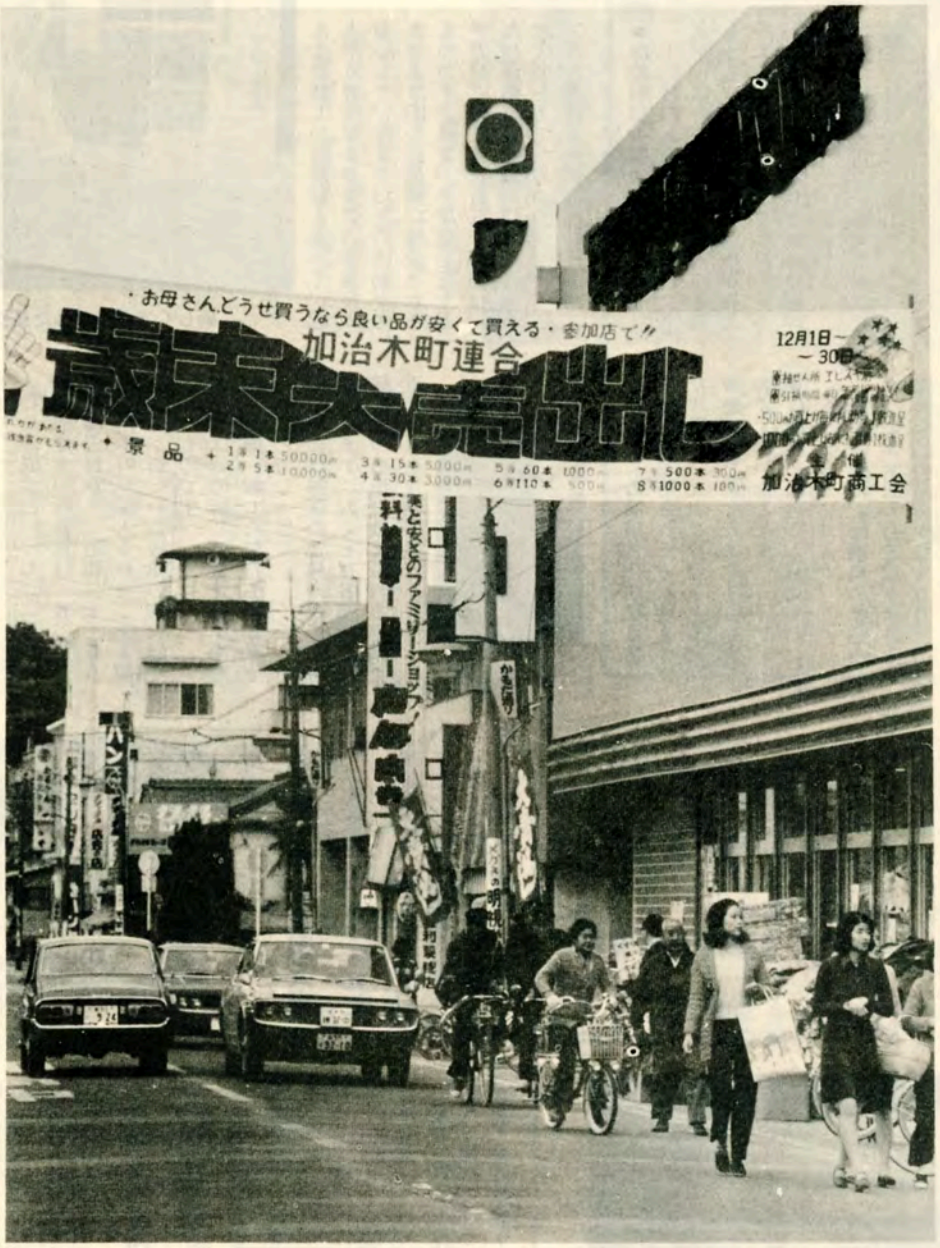
広報 かじき

No.246
昭和50年 12

発行／加治木町役場・編集／総務課文書係



師走にはいり大売出しの横断幕，みち行く人の懐はいかが

■メモ　人口／20,659　男／9,773　女／10,886　世帯／6,550　（50年11月1日現在）

長谷部落に近代的な部落公民館できる

編入記念碑も建立

新しくできあがった長谷公民館

長谷部落に、このほど新しい公民館が完成し、十一月二十五日落成式を行ないました。

また、これと同じくして記念碑建立の除幕式も合わせて行なわれ部落民に新たな公民館活動を認識させました。

この公民館は、今まであった建物が古くなり、冬は寒いため、なんとか新しい公民館を造って、老人から青少年まで全ての部落民が安心して、今まで以上の活動ができるよう旧公民館横に建設されたものです。鉄骨、平屋建で五十五平方メートル。総工費三百五十万円は、九州自動車道建設に伴う部落有土地代金をあてたものです。

集会場は、大集会場と日本間（舞台兼用）の二つで、天じょうには回転式の扇風機二台が取り付けてあり、夏の会合も快適。

内容設備についても、今後少しづつそろえていくことになっています。

この落成式といっしょにあった記念碑建立の除幕式は、長谷部落が旧溝辺村から、昭和二十三年八月加治木町に編入されたことを記念して、新しい公民館の横に建てられたものです。

今後はこの新しい公民館を中心に、心機一転した気持ちで活動されることでしょう。

町内には部落公民館が四十二部落あります。内でも長谷部落公民館は五つの指に数えられる立派な近代的な公民館です。

記念碑

「簡易保険」から

郵便局の簡易保険では、十二月を「アフターサービス」の月として、お客さまにお得な保険料の払込み方法や、月おくれとなっている保険料払込みのお勧めなどを、お知らせしていくことにしております。

■保険料はお得な前納払込みで

十二月のように、まとまったお金が、はいる時期には保険料を前もって、まとめてお払い込みいただきますと、次のような割引きをする、たいへんお得な取扱いを行っております。

（月掛保険料　一万円の場合）

払込み月数	割引額
三か月分以上	一〇〇〇円
六か月分以上	五〇〇〇円
一年分	一〇〇〇〇円

最近、この保険料の前納払込み制度を利用される方が増えております。大切なお金を上手にお使いいただくためにも、是非おすすめいたします。

■保険料の払込みが月おくれになっておりませんか。

簡易保険は、保険料の払込みがないまま三か月を過ぎますと保険契約の効力がなくなり、万一のことがあっても保障されません。

尚子ちゃん・たえちゃん入賞おめでとう

＝第八回手紙作文コンクール＝

七月郵政省が行った、第八回手紙作文コンクールに町内の柁城小学校から二人が入賞し、賞状と賞品が贈られました。

準佳作

「ゆう子ちゃんへ」＝猪俣尚子（二年）「東京のパパへ」＝林たえ（二年）

おめでとうございます。

泊伸一君が全国入賞

「貯金箱」コンクールに

郵政省では、郵便貯金創業一〇〇年記念行事の一環として、六月一日から九月五日までの間に、児童、生徒等から楽しいアイデアが生かされた、貯金箱を募集したところ、全国から九万三千点におよぶ多数の応募があった。地区審査地方審査、中央審査と次々に審査が行われ、このほど中央審査で町内の加治木工業高校一年泊　伸一さんが「高校、大学の部」で見事佳作に入賞しました。

入賞おめでとうございます。

日赤金色有功章を受章

江夏利男さん（本町）

十一月十二日、県文化センターで開かれた、日本赤十字社九州八県支部連合会赤十字大会の席上において、当町の江夏利男さん（五七）が日本赤十字金色有功章を受章されました。

この章は、日本赤十字社に協力された功績に対して贈られたものです。おめでとうございます。

戦死者の霊を悼む

町戦没者追悼式

町戦没者追悼式は、十一月十八日町福祉センターに、遺族など約三百人が出席、しめやかに行われました。

午前の式典のあと演芸が披露され、戦死者の霊をなぐさめるとともに遺族の方々を励げましました

しめやかに行われる追悼式

穂森選手優勝

日本庭球協会および鹿児島県協会主催庭球選手権大会

シングルスでは準優勝

日本庭球協会および鹿児島県協会主催の五十年度庭球選手権大会が、十一月一日から十六日の間、県営コートに百八十人の選手が参加し質量ともに県下最高のスケールで行われました。

この大会に、わが町から上木田の穂森正弘選手(二〇)(日大高卒)が一人参加、秋田選手(中京大卒)と組み、ダブルスでみごと優勝の栄に輝きました。

また、シングルスにおいても、ダブルスで組んだ秋田選手と対戦することになり、穂森選手は熱戦のすえ惜敗し準優勝となった。

穂森正弘選手は、加中入学と同時に町内仮屋町の小浜氏長氏のテニス教室にはいり、中学、高校とテニスでは県下に名をなし、今日にいたっているものです。

いわば町内で育てられた、県下のテニス界の名選手で、去る十月には大分宮崎県大会でも優勝しており、今後おおいに期待されています。次は対戦成績です。

■一般男子ダブルス

準決勝(六回戦)

穂森(加治木)　6—1　丸谷(枕崎)

秋田(県教委)　6—1　川崎(鹿ク)

決勝

穂森(加治木)　6—2　山下(鹿大)

秋田(県教セ)　5—7　西元(OB)

■一般男子シングルス

準決勝穂森(加治木)6—4久松(福大)

(七回戦)　6—0

決勝秋田(県教セ)　6—4　穂森(加治木)

(七回戦)　7—5

⇨ダブルスで優勝した穂森選手

城西チーム初優勝

ゲートボール大会

十一月十三日天神公園で開かれた、町内秋季ゲートボール大会は八チーム五十人が参加して行われました。

リングトーナメントで一勝したチームが決勝トーナメントに進み城西チームが初の優勝に輝きました。

どのチームも、日頃の練習の成果が実り、なかなかの好プレーに選手も真剣そのもの、年を忘れるほどの熱戦に皆んな満足そうでした。成績は次のとおりです。

優勝＝城西チーム(肥田、浜田国生、内野、杉田)▽二位＝武田チーム(枦山、楮松、堂免、浜田井之上)▽三位＝城東チーム(大村、内田、横山、花田、上別府)

シッカリ打つんですよ

三球技大会で親睦

岩原の東・西部落

岩原東・西部落では、十一月九日加中グラウンドに、二百人が参加して第一回の三球技大会(ソフト・フット・ゲートボール)を開き、一日を楽しみました。

同大会は両部落の自治会が主催し、公民館が後援で部落の親睦と健康増進をはかり子供会の育成に役立つよう今年から始められたものです。

約三百五十世帯を六つの地区に分け、それぞれの種目ごとに選手をきめ、できるだけ全世帯が参加競技できるよう配慮されており、たくさんの参加で盛大に行われました。女の子はフットベースボールで、大きなボールを足でけり、たまには土をけったりして痛さも忘れるほどの熱戦、盛かんな応援のうちに、西の一地区がみごと優勝の栄に輝きました。

総合優勝旗＝西の四地区▽トロフィー＝東の一地区(ソフト)西の四地区(ゲート)西の一地区(フット)

農業改善でお悩みの方は農業委員にどうぞ

農家の皆さんが、農業経営で抱えているさまざまな問題を、農家のみなさんとともに考えていこうと、地域農家の相談員として農業委員が委嘱されています。

経営改善、その他でお悩みの方は遠慮なくご相談ください。また農業委員会事務局でも、何時でも相談に応じます。

■相談の内容

①農地問題について(例えば農地の売買あっせん、賃貸借など)

②農業年金加入について

③一般農政について(離農、転職出かせぎ、後継者など)

■相談員(　)内は相談部落

▽福永己次(小陣、諏訪、天神、反土黒川、港町、端山、新町)

▽榎谷早男(隈原上下、永原、曲田、桃木野、提出流、丸岡)

▽石原五男(上木田、中福良、楠園、西ノ原、新中)

▽蔵満洋一(岩原東西、西塩入上中下、江口団地、小鳥)

▽榎田静雄(中野、楠原、弓削、長谷、布越、井手向)

▽山下純男(川内、上川内、地久里、小田倉、毛上(全)、高崎、伊部野、茶碗屋、御狩山)

▽犬童己好(屋所、鞍掛、永山、赤谷、石野、上下東木)

▽岩沢　学(城、口ノ町、内原田新富町、里上下、日木山黒川、吉原)

▽市来原静男(市来原、宮田ケ平新開、岩穴口、徳永、迫上下)

▽蓬原春香(菖蒲谷上下、東西ひなば、桑迫、上下嶽)

▽岸野　広(萩原、札立、於里、高井田)

▽大宮路順次(辺川下中、市野々道風、市野、鶴原)

▽武田義則(弥勤、須崎、浜村、豊町)

▽川崎　貢(田中、竹下、川原)

▽下猶篤男(向江町、東中南塩入垂之口、蒲生田)

これだけは知っておきたい

「贈る・求める・受ける」はダメ…

新しい選挙法

ことしは「国民参政八十五周年」「普通選挙五十周年」「婦人参政三十周年」の年であります。

私たちの生活は、政治によって大きく左右されています。

私たちは、しっかりとした考えをもつ、清潔な政治家を選ぶことをめざしたいものです。

○これだけは知っておきたい、新しい選挙法

政治家や候補者などが、このようなことをすることは禁止されました。また有権者も、このようなことをねだってはいけません。

■お祭りのときに、お金を寄付したり、お酒などを届けたりすること。

■開店祝い、落成式などのときに花輪を贈ること。

■お葬式に香典や花輪、供物などを贈ること。

■町内会や老人会などの集まりにお金を寄付したりお酒を届けること。

■出産・入学・卒業・就職などのお祝いにお金や品物を贈ること

■町内会などの団体旅行に、弁当や飲物をさし入れたりバス代などの費用を負担すること。

■結婚式のときに、お祝いのお金や品物を贈ること。

■旅行する人に餞別を贈ること。

■選挙区からの陳情者などに、食事や飲物をだしたり、おみやげをあげることなど。

が大切です。

今回行われた公職選挙法と政治資金規正法は、金のかからない選挙を実現させることを目的としています。

私たち有権者も候補者もこれらのルールを守って、きれいな選挙

出産・入学・卒業の
お祝い品やお祝いのお金

お中元やお歳暮

お祭りなどの寄付、お酒など

旅行のお餞別

団体旅行の寄付や差し入れ

こういうことは、
法律で禁止されました

食事やおみやげ

結婚のお祝い金やお祝い品

落成式や開店祝いの花輪

お葬式の香典、花輪、供花

集会などの飲食代

話題あれこれ

加治木Aチームが優勝
ゲートボール大会

第一回姶良、伊佐地区老人ゲートボール大会は、十一月二十日、隼人町営グラウンドで開かれました。二市十二町から三チームづつ計四十二チームが参加、激戦のすえ加治木Aチーム（大村、鶴田、肥田、楠松、内野、浜田、横山）が優勝の栄に輝きました。

大会はABCの三ブロックに分かれ、リーグ戦で隼人、溝辺町と対戦、全勝のすえ大優勝旗を手中におさめました。

おめでとうございます。

トロフィーを寄贈
港町の松田さん

町内のお年寄りでつくっているゲートボールクラブ（井之上透会長）に、このほど港町の松田寅彦さん(七三)が立派なトロフィーを贈り会員の皆さんを喜ばせました。

このクラブは四十八年に出来たもので、お年寄りの健康を保持するいちばんの運動であると同時に対話の場として、会員も増え毎朝天神公園で練習を楽しんでいます

同クラブでは、毎月一回例会を開き、日頃の練習の成果を競い合い、優勝者に持ち回りでこのトロフィーが贈られます。皆んなは一つの目標ができたと次の競技会を楽しみに毎日練習に励んでいます

このクラブは県のゲートボール協会に加入しており、他流試合もすることになります。

消費者の身になって
生活協同組合が発足

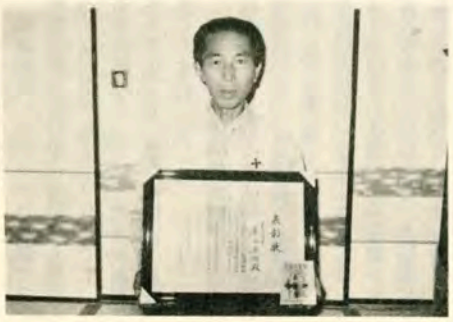
最近の諸物価の値上がりや欠陥商品・食品公害から自分たちの生活を守ろうと、このほど町内に〝姶良郡市民生活協同組合〟ができ十月二十八日町福祉センターで設立総会を開きました。

店舗は町内の新富町に専属店を設け、日常の食料品と雑貨などを店舗で販売するほか、予約による共同購入とするが、当分の間は組合員各戸に配達する。

設立当時は約三百世帯が加入、今後は随時加入を呼びかけ、将来は郡全域に広げていきたいと関係者はハリキッテいます。

この生協は、負担金一千円を拠出すれば、だれでも加入することができます。

交通栄誉章を受賞
朝日町の長谷さん



全日本交通安全協会が毎年行っている、交通事故防止の協力者に贈られる、交通栄誉章緑十字銅章が、町内朝日町の長谷正治(五二)さんに贈られました。

この賞は、多年にわたり交通安全のため尽力され、交通事故の防止に貢献された功績に対して、贈られたものです。

長谷さんは昭和二十三年、車の運転免許を取得し、二十七年間ハンドルと共に生きてこられました

その間、無事故、無違反の模範者で、これまでも県の表彰を三回受けられています。

今後も先輩として、後輩のために模範運転者として、頑張ってください。

おめでとうございます。

団体優勝 一般チーム
町の秋季弓道大会

町秋季弓道大会（教育委員会主催）は、十一月九日町の弓道場に六十人の中学・高校・一般弓士が参加して開かれ、一般個人で西塩入上の長井利弘さんが優勝の栄に輝きました。学生の部では、竜中の坂部和久さん、加工高Bの田代辰也さんがそれぞれ一位となった

団体では一般チーム（一般）、竜門中A（中学）加高校A（高校）が優勝トロフィーを獲得。

成績は次のとおりです。

【団体】中学＝①竜門中A②竜門中B③加治木中A▽高校＝①加高校A②加工高校B③加高校B▽一般＝①一般②役場③教職員

【個人】中学＝①坂部和久②君村ムツ子③佐藤千秋▽高校＝①田代辰也②池田幸治③川井田義幸▽一般＝①長井利弘②岩元啓吾③堂平完司

町連合婦人会

十・十一月の行事から

（婦人会だより）

■生活学校

二十五日㈫「しょうゆとみそ」について対話集会を開きました。

保健所、商工会、えびす屋の専門の方々にご出席いただき、添加物と容器について、学級生と次のような話し合いをしました。

○現在市販されている、しょうゆに含まれている添加物は、許可されているものを使用しているので心配ない。

○ビン詰めのものは、開栓しなければ長期間保存できるが、プラスチック容器入りは三・四年以上の保存はしないように。

○減塩しょうゆは、開栓した後は冷蔵庫へ保存しておいた方が安全です。

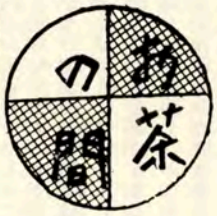
■結核予防婦人会の幹部研修会

十月二十四日、県婦人会館で、「なくそう結核、うけよう検診」「結核の根絶は婦人の手で」この二つのテーマで開かれました。

その中から……

結核をなくすには、みんながすすんで検診をうけること、過労に気をつけること、主婦の私たちは家族の健康管理に心がけることが大切ではないか。などが話し合われました。つづいて講演にうつり「結核を含めた二、三の胸部疾患」について、乗松克政先生（県州病院長）のお話しがありました最近では肺がんが増えている、症状が結核とよく似ているので、注意すること。また、肺ジストマは、最近の二年間で百五十人の患者が発見されている。症状がやはり結核とよく似ているので、おかしいなと思われたら早めに病院で検診をうけてください。

私たちも、じゅうぶん気をつけたいものです。



■婦人団体連絡会

二十七日農協婦人部、白百合会民生委員婦人部、栄養推進員、各小中高ＰＴＡ母親代表、各幼稚園保育園母親代表、婦人会の代表者が集まり、今年度第二回目の連絡会を開きました。

各団体の活動状況と問題点、なやみごとを出し合い、お互いの団体の連けいを密にして、健全な青少年の育成に努力し、明るい地域社会を私たちの手でつくりましょう。など活発な話し合いをしました。次回は二月の予定です。

会員の皆さまへお願い

一月に婦人会だよりを発行の予定です。婦人会のあり方についてご意見、ご感想、随筆、歌、俳句詩なんでもよいのでご投稿ください。また生活のアイデアなども、おきかせください。

宛先＝町内福祉センター内婦人会あてにお送りください。

■生活メモ

○ポリ容器と梅干し

この頃では、プラスチックの製造技術が進歩し、また検査基準もきびしくなってきましたので、良心的なメーカーの製品は心配ありませんが、梅干しや酢漬のような酸の強いものは、つけ物用のポリ容器でも使用しない方が安心です

同じく海苔容器なども梅干しづけには転用しないようにしましょう。

○食用油の保存期間

食用油は、ふつうポリ容器で六か月、びん入りで一年、缶入りで一年六カ月から二年ぐらいです。保管状態によっては、大きく左右され空気、光、熱などによって変質します。

変質すると栄養価が減少し、中毒をおこしたりしますので食品管理の良い店で、なるべく日付の新しいものを求め、口を開けたら二か月以内に使いきるようにしましょう。使うときは、百六十度から百八十度ぐらいにする。古い油に新しい油をたさない。使ったあとは熱い内に紙でこし、びんに移して栓をしっかりしめ、冷暗所へ保存しておきます。

「きれいな選挙に心がけを」こめて福祉センターに建てられた看板。

公職選挙法の一部改正で「贈る・求める・受ける」ことはいけませんよ!!

稲架立ちて遠山ややにけぶりそむ　鶴田　耕

碁を崩す音のみ冴ゆる夜長かな　曽木　柳田

空港のある町秋の空湧けり　伊丹　司朧

夢の如大霧島にひるの月　奥原　圭児

コスモスに佇つや夕べの海風ぎて　是枝　快春

秋深し口で繰る本はかどらず　田代　俊一

どんよりと浮ぶ天草鳥渡る　横山　江南

鉄骨を組む先端に秋日濃し　中山　千代

仏桑華小さく咲きぬ冬隣　恒吉　斗南

幕かかげレイもて迎ふ空港は顔顔　永田　禾陽

桐の葉も残り少なやそぞろ曳　宮脇　思川

潮みち来列なす鰯の光りつぎ　井之上透山

たばこは

町内のお店

で買いましょう

＝第17回町美術展＝

町長賞に 加中 岩沢英司さん 錦小 松下ともかず

図工・習字など８６６点を展示

第十七回、町美術展は十一月十四日から十六日までの三日間、町福祉センターホールで開かれました。

会場には、小中学校の児童・生徒の作品を中心に図画、習字、工作など八百六十六点が展示され、多くの観覧者でにぎわいました。

今年は、出品点も多く、年々作品は向上していると、審査にあたった先生方の話しでした。

作品の中には、指宿養護学校加治木分校の十二点もあり、うち十点が入賞するという良い成績をおさめました。

表彰式に代表として参加した、大原和行君は「美術展を見て、たくさんの立派な作品の中に、自分たちの作品が入賞したことに〝やればできるんだ〟と自信をもった来年はもっと良い作品を出します」とはりきって話していました。

⇨美術展に見入る観覧者

児童、生徒の入賞者は十一月十四日に会場内で表彰されました。

特別賞、奨励賞の入賞者は次のとおりです。

▽町長賞

毛筆　岩沢英司　（加中一）
描画　松下ともかず（錦江小二）

▽教育長賞

毛筆　北原みゆき（加中二）
描画　新　和久　（永原中一）

▽議長賞

毛筆　右田貴子　（加中一）
デザイン河内ひろみ（同　三）

▽商工会長賞

毛筆　藤崎謙二　（柁城小五）
描画　相原　剛　（同　三）

▽農協長賞

毛筆　服部威史　（錦江小六）
デザイン瀬戸山ひとみ（同六）

▽南日本書道会賞

毛筆　花田いづみ（加中三）

▽南日本新聞社賞

毛筆　内村　学　（永原小三）
彫塑　福元純一　（竜門小六）

▽奨励賞

毛筆　松田正樹（錦小三）鶴留幸雄（永小四）茶円朋子（柁小五）大住桂子（同六）安藤佐智子（同六）新蔵信彦（加中三）鮫島幸子（同三）溝口美智子（同三）児玉久美子（同三）下楠園昭子（同三）

硬筆　ひごとも子（柁小一）くきたみちよ（同二）原口祥子（同三）

描画　まえだのぶひこ（柁小一）そのだよしか（同二）久保田竜郎（同三）瀬戸口悟（同六）米重かおり（同六）郡山聴（錦小三）福丸浩二（同五）五十嵐忍（指養分中三）大宮路早美（永小五）福元幸次（竜中三）吉村律子（加中一）

デザイン　いわきりつよし（柁小一）えびすまさかず（錦小二）松田ちひろ（錦小五）小宮路みどり（永中二）

工作　柴田聴（柁小四）かわはらさとし（竜小一）畠中一也（竜中三）浜田国光（永中三）

このほか特選百十三人、入選二百二十七人が入賞しました。

さいごに審査員の先生方の講評を二・三あげて、来年への参考にしていただきたいと思います。

○全般的には年々、向上してきている。

○硬筆＝鉛筆のかたさと、おさえぐあいを考える▽ひらがなはよいが漢字が悪い▽落款（名前）をていねいにかく。

○毛筆＝同一校で同じ題材が多かった▽本文はよいが落款がわるい▽紙の大きさと字の配列が整っていない▽一字一字をていねいに書く▽墨つけを一字に何回もつけない（一字一回）▽掛け軸は十分練習してから書く▽掛け軸の台紙の古いものが多かった▽用紙の天地をあける。

○図工＝鹿児島県の絵は暗いといわれているが、本町の絵は明るくなっている▽小学校はもっと、のびのびした絵がほしかった（かたい感じ）▽もっと版画の作品がほしかった（根気強くねばりのあるもの）▽中学校は筆のタッチはよいが、小さいところにもっと気をつける

○デザイン＝配置、配合をもっと研究する。

○工芸＝竜門中の粘土細工は非常によかった。

○指宿養護学校の子どもたちが根気強く書いてくれたことに大変うれしく思った。今後もがんばってもらいたい。

入賞者の皆さんおめでとうございます。

おいしい秋のおすしを子供たちにプレゼント

町内のすし屋さん二店（吉元寛樹、郡山薫）は、このほど南九州病院に入院している筋ジス・重度心身障害者など約百八十人に、おいしいすしをごちそうした。

このプレゼントは、四十九年から「十一月一日すしの日」にちなんで、町内のすし組合が行っているもので今年で二回目。

米や魚、のりなどは、町内をはじめ鹿児島市や隼人町のお店からも寄付され、板前さんたちは炊きたてのごはんに、新鮮な魚をネタに威勢よくにぎり、子どもたちに腹いっぱい食べてくださいと大はりきり、子どもたちは久しぶりにおいしいおすしが食べられ、お互いにすきなネタを指さし、ワサビに涙しながら和気あいあいに、たくさんごちそうになった。

子どもたちは、このご行為にむくいるため「私したちは一日も早く健康になることが一番の恩返しです」と話していました。

ワサビに涙しながら食べる子供たち

農業者年金に加入しよう

町の農業委員会と農協では、対象農家でまだ農業者年金に加入されていない方は、是非加入されるよう呼びかけています。

■**加入資格**

○昭和四十六年一月一日現在、五十五歳未満の人。

○国民年金に加入していること。

○農地を三十アール（三反）以上耕作している農家。

■**年金の種類**

○経営移譲年金＝六十五歳になるまでの内、農業経営を農業する後継者にゆずる場合の年金

○農業老令者年金＝六十五歳をすぎると、国民年金に加算されて支給される年金。

■**物価があがっても安心**

厚生年金や国民年金と同じく、物価の変動に応じて決められるよう改善されています。

■**保険料掛金**

月額一千六百五十円

■**給付される月額**（標準・表）

■**年金の種類**

○経営移譲年金＝六十五歳になるまでの内、農業経営を農業する後継者にゆずる場合の年金

○農業老令者年金＝六十五歳をすぎると、国民年金に加算されて支給される年金。

■**物価があがっても安心**

厚生年金や国民年金と同じく、物価の変動に応じて決められるよう改善されています。

■**保険料掛金**

月額一千六百五十円

■**給付される月額**（標準・表）

給付の種類 ＼ 保険料納付済期間		5年	20年	25年	30年
60歳から64歳までの給付	経営移譲年金	円 17,600	円 35,200	円 44,000	円 52,800
65歳以降の給付	経営移譲年金	1,760	3,520	4,400	5,280
	農業者老齢年金	2,200	8,800	11,000	13,200
	国民年金（附加）	1,000	4,000	5,000	6,000
	国民年金（定額）	(15年) 17,415	(30年) 27,864	(35年) 32,508	(40年) 37,252
	計	22,375	44,184	52,908	61,632

（標準・表）

＝50年10月－51年2月＝ 身体障害者職業訓練生 募集

国立身体障害者職業訓練校では五十一年度の訓練生を募集しています。

□**募集期間**

昭和五十年十月から五十一年二月二十日まで。

□**応募資格**

義務教育修了者又はこれと同等以上の学力を有する者で、障害が固定し、他人の手助けを借りないで集団生活ができる者。

□**応募手続**

公共職業安定所（応募書類も準備してあります。）

□**募集人員**

▽電子機器科・洋裁科・経理事務科はそれぞれ二〇人。

▽時計修理科・洋服科・義肢装具科・園芸科はそれぞれ一〇人。

詳しいことは、もよりの公共職業安定所にお問い合せください。

〃〃〃〃〃〃 香典返しを寄付

香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

＝町社会福祉協議会へ＝

一万円　須崎　山路トシ子（夫　伝）

一万円　中福良東米森　逸男（父三四郎）

二万円　麓　中原茂春（義父中馬秀吉）

一万円　諏訪町　海老原民也（母アイ）

一万円　中塩入　松元　テル（母沖エイ）

二万円　小陣　住吉アツ子（夫愛之）

三万円　中福良　室屋トシ子（夫清治）

二万円　西塩入下児玉　寧（母チヨマツ）

今月の納期 固定資産税（第四期分）

＝町育英奨学資金へ＝

一万円　諏訪町　海老原民也（母アイ）

二万円　中福良　室屋トシ子（夫清治）

■十一月二十日までのご寄付を掲載しました。

〃〃〃〃〃〃 一般特志寄付

＝町社会福祉協議会へ＝

二千円　県外　日吉川秋水

郵便局からお願い

■小包は十二月十五日までに！

年末押しせまってから出されますと、年賀状の処理とも重なって年内配達ができなくなります。是非早目にお出しください。

■年賀状は十二月十五日からお引き受けします。

なるべくお早目に！

■郵便物のあて名は、くわしく完全にお書きください。

団地やアパート、同居されている方あてには「○棟○号」「○○アパート○号室」「○○様方」の肩書きをお忘れなくお書きください。

ふねの検査を受けましょう

船舶安全の改正に伴ない、小型船舶の安全基準の検査が全面的に実施されます。小型船をもっておられる方は検査を受ける義務がありますので是非受けるようにしましょう。

詳しいことは、錦海漁業協同組合（加治木、姶良漁協合併）へお問合わせください。

電話　③二一〇〇

十二月の在宅医

7日　大川医院　②二〇三二

14日　神田橋医院　②二〇二四

21日　平山医院　②二四六八

28日　上妻医院　②二四二一

51一月の在宅医

1日　神田橋医院　②二〇二四

2日　壱岐医院　②二二二二

3日　池田医院　②二二二〇

4日　岩崎(昭)医院　②三二一五

11日　大川医院　②二〇三二

15日　玉利病院　②二三二八

18日　平山医院　②二四六八

25日　上妻医院　②二四二一

■…診療時間は午前九時から午後五時までが原則です。

■…当日の往診ならびに緊急以外の受診はご遠慮ください